

S064

KSJS064-A2304

セイコーウォッチ株式会社

SEIKO

取扱説明書

I N S T R U C T I O N S

S064 ストップウォッチ ソーラー NFC データ通信

この度は弊社製品をお買い上げいただき、
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、
正しくご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、この説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

目次

製品取扱上のご注意	4	データ表示の使いかた	
特長	8	①ボタンの名称とはたらき	18
ボタン名称とモード表示の切替え		②チャンネルを切替える	19
①ボタン名称	9	③チャンネル内のラップを確認する	19
②モード表示の切替え	10	時刻・カレンダー表示	
ストップウォッチの使いかた		①ボタンの名称とはたらき	20
①ボタンの名称とはたらき	11	②時刻・カレンダーの合わせかた	21
②積算タイムを測る	12	③コントラスト調整の合わせかた	22
③ラップタイムを測る	13	パワーセーブ機能、スリープ機能に	
④ランニングラップタイムを測る	14	ついて	23
⑤スプリットタイムを測る	15	システムリセットについて	24
⑥300ラップ/スプリットメモリー		データ通信機能について	25
リコール機能	16	①データ通信のしかた	25

2

②データ通信時の注意	25
③データ取り扱い時の注意	25
充電について	
①充電のしかた	26
②充電にかかる時間のめやす	28
③表示と電池残量について	29
④パワーセーブ・スリープに	
ついて	31
防水性能について	32
お手入れについて	34
使用電源について	35
アフターサービスについて	37
製品仕様	39

3

製品取扱上のご注意

警告

取り扱いを誤った場合に、重症を負うなどの重大な結果になる危険性が想定されることを示します。

- ・乳幼児の手の届くところに、時計本体や部品を置かないでください
部品を乳幼児が飲み込んでしまうおそれがあります。
万が一飲み込んだ場合は、身体に害があるため、ただちに医師にご相談ください。

- ・時計から二次電池を取り出さないでください

※ 二次電池について → 使用電源について P.35
二次電池の交換には専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご相談ください。
一般の酸化銀電池が組み込まれると、破裂・発熱・発火などのおそれがあります。

4

注意

取り扱いを誤った場合に、軽症を負う危険性や物質的損害をこうむることが想定されることを示します。

- ・以下の場所での携帯・保管は避けてください

- 揮発性の薬品が発散しているところ（除光液などの化粧品、防虫剤、シンナーなど）
- 5℃～35℃を外れる温度に長期間なるところ
- 高湿度なところ
- 磁気や静電気の影響があるところ
- ホコリの多いところ
- 強い振動のあるところ

- ・アレルギーやかぶれを起こした場合

ただちに時計の使用をやめ、皮膚科など専門医にご相談ください。

- ・その他のご注意

- 商品の分解・改造はしないでください。
- 乳幼児に時計が触れないようにご注意ください。
けがやアレルギーをひき起こすおそれがあります。
- 使用済み電池の処理は自治体の指示に従ってください。
- ひもやチェーンの取り扱いにご注意ください。
衣類や手・首などを傷つけたり、首を締めたりするおそれがあります。

5

警告



この時計はスキューバダイビングや飽和潜水には絶対 사용하지 ください

スキューバダイビングや飽和潜水用の時計に必要なとされる過酷な環境を想定した様々な厳しい検査を行っていません。専用のダイバーズウォッチをご使用ください。

注意



直接蛇口から水をかけることは避けてください

水道水は非常に水圧が高く、日常生活用強化防水の時計でも防水不良になるおそれがあります。

注意

水分のついたまま、りゅうずやボタンを操作しないでください

時計内部に水分が入ることがあります。

※ 万が一、ガラス内面にくもりや水滴が発生し、長時間消えない場合は防水不良です。お早めに、お買い上げ店・弊社お客様相談窓口にご相談ください。

水や汗、汚れが付着したままにしておくのは避けてください

防水時計でもガラスの接着面・パッキンの劣化やステンレスがさびることにより、防水不良になるおそれがあります。

入浴やサウナの際はご使用を避けてください

蒸気や石けん、温泉の成分などが防水性能の劣化を早めることがあります。

特長

S064 は NFC データ通信機能をそなえたソーラー充電機能付ストップウォッチです。ラップメモリーは最大 300 本の記憶容量があり、300 本以内であれば分割してメモリー（記憶）することが可能です。

NFC データ通信機能により NFC リーダーを介して本体内のラップメモリーをデータとしてパソコンに転送することができます。（専用のアプリケーションが必要です）

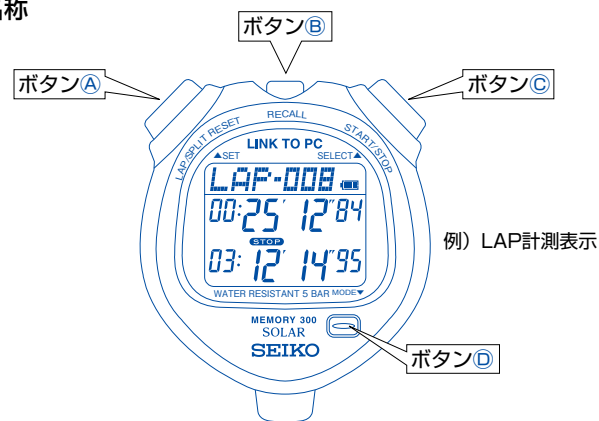
- ・ストップウォッチ機能：1/100秒単位で計測する100時間計です。
- ・スプリット、ラップ、ランニングラップを切替えて表示・計測することができます。
- ・ラップメモリー機能：最大300本以内であれば、分割して記憶（メモリー）されます。各分割メモリーはチャンネル（REC）番号と計測開始時の日時も記憶します。ラップメモリーが300本を超えると最も古いチャンネルデータを自動消去します。1チャンネルのみ使用した場合は300本のラップを記憶できますが、複数のチャンネル使用の際はラップメモリーの合計が300本に達しません。
- ・たとえば1チャンネル使用の際は300メモリー、2チャンネル使用の場合は296メモリーです。
- ・時刻・カレンダーでは、時刻と年・月・日・曜日を表示します。
- ・パワーセーブ機能：操作しない状態が設定時間以上続くと、電池の節約のため画面表示を自動的に消す機能です。

「ソーラー駆動について」

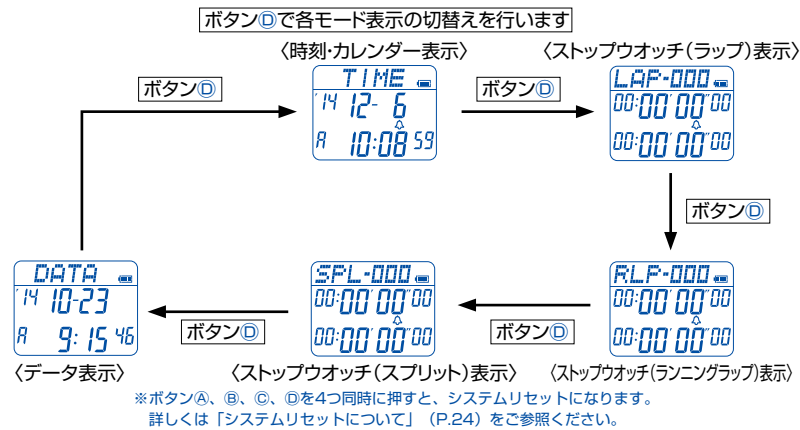
フル充電後、光が当たらない状態でも約6ヶ月間の動作が可能です。（1日あたりストップウォッチ3時間、パワーセーブ20時間、データ通信3回で使用した時）

ボタン名称とモード表示の切替え ①ボタン名称

①ボタン名称



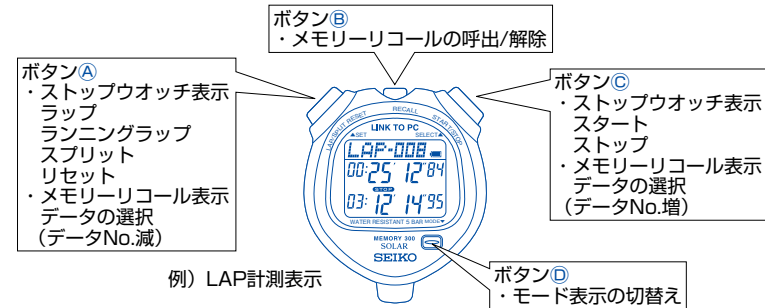
②モード表示の切替え



10

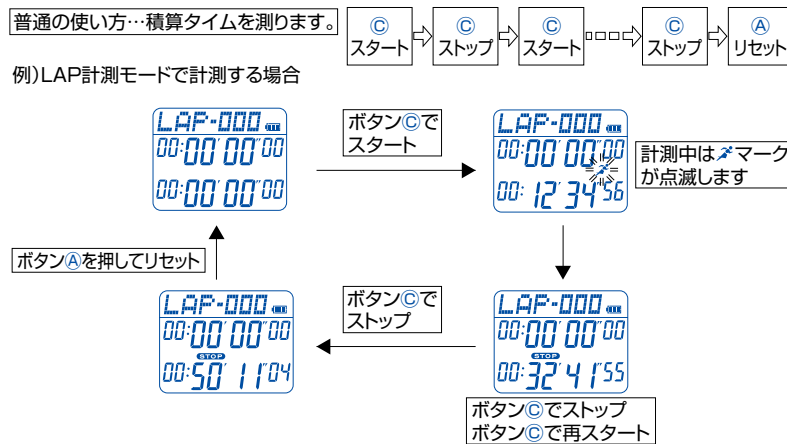
ストップウォッチの使い方 ①ボタンの名称とはたらき

- ・ストップウォッチは、モードを切替えることでラップ・ランニングラップ・スプリットタイムの計測が出来ます。
- ・ボタンBで、メモリーリコールの呼出/解除を行います。



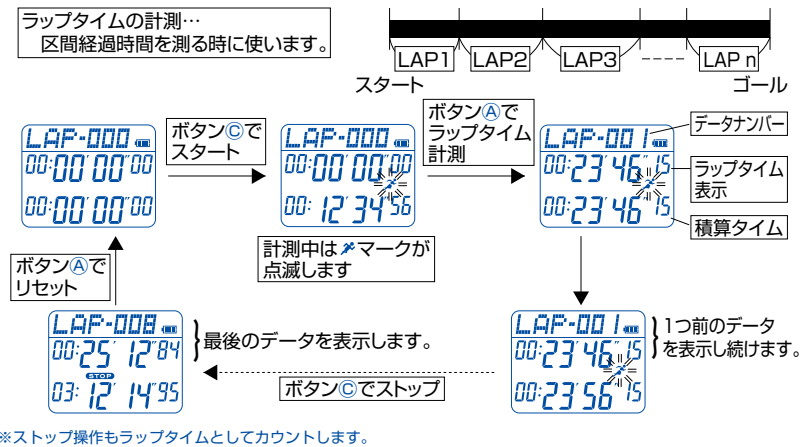
11

②積算タイムを測る



12

③ラップタイムを測る

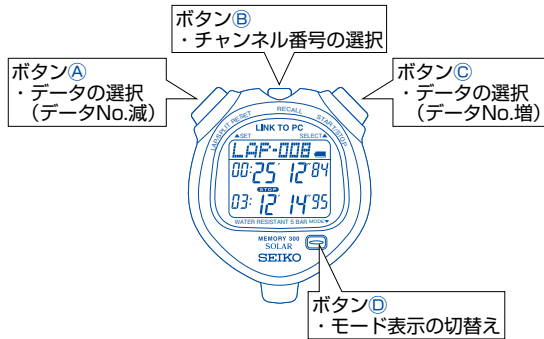


13

データ表示の使いかた ① ボタンの名称とはたらき

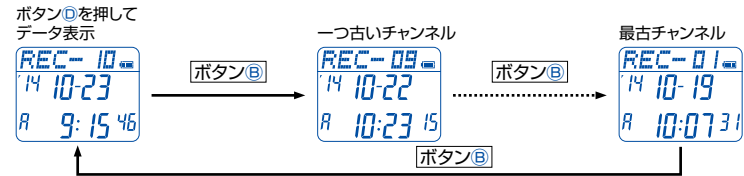
ストップウォッチモードで計測したラップメモリーはストップウォッチをリセットした時に本体に最大300本以内で分割して記憶されます。

① ボタンの名称とはたらき

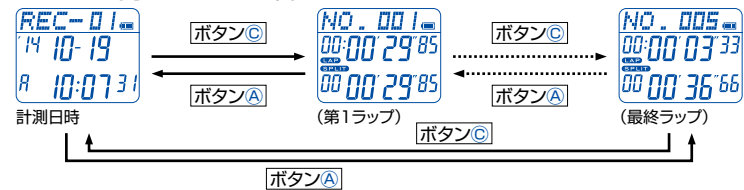


②チャンネルを切替える。 ③チャンネル内のラップを確認する。

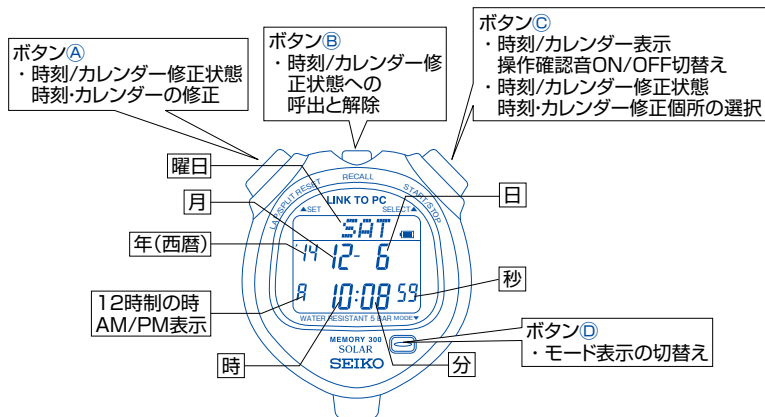
②チャンネルを切替える。



③チャンネル内のラップを確認する。

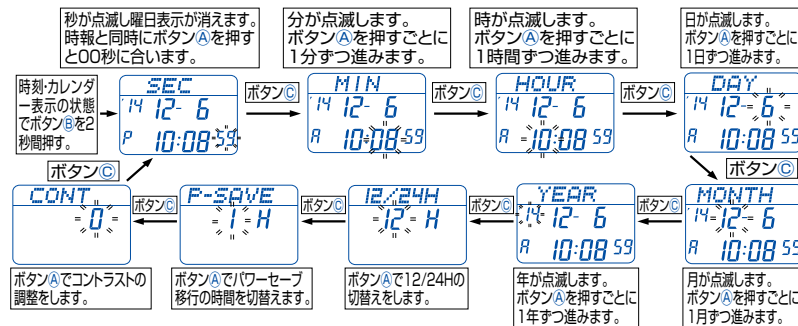


時刻・カレンダー表示 ① ボタンの名称とはたらき



※操作確認音をONに設定したときは、△マークが点灯します。

②時刻・カレンダーの合わせかた



※分・時・日・月・年の修正で数字を早送りたい場合は、ボタンAを押し続けてください。押し続けている間、早送りします。
 ※ボタンBを押すと時刻・カレンダー修正を解除します。押し忘れた場合でも2～3分後には時刻・カレンダー修正を解除します。
 ※年・月・日に合わせると自動的に曜日がセットされます。
 ※時刻・カレンダー修正状態で、ボタンAとボタンCを同時に押しすると全点灯表示します。故障ではありません。ボタンA、B、C、Dいずれか1つ押しすると時刻・カレンダー表示に戻ります。
 ※パワーセーブモードへの移行時間は、1H、3H、6H、12Hから選択できます。初期設定は1Hです。

③コントラスト調整の合わせかた

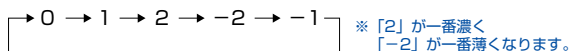
・表示のコントラスト（濃薄）の調整ができます。初期化された時及びオールクリア時のコントラストは「0」設定です。

● ボタン**⑤**を押して「時刻・カレンダー表示」状態にしてください。

① ボタン**⑥**を長押しすると現在設定されている時刻が表示し、「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。

② ボタン**③**を押して「コントラスト調整」状態にしてください。

③ ボタン**④**を押してコントラストを調整します。



④ 調整が終わりましたら、ボタン**⑥**を押して「時刻・カレンダー表示」にもどしてください。押し忘れた場合でも2～3分後には「時刻・カレンダー表示」状態へ自動的にもどります。

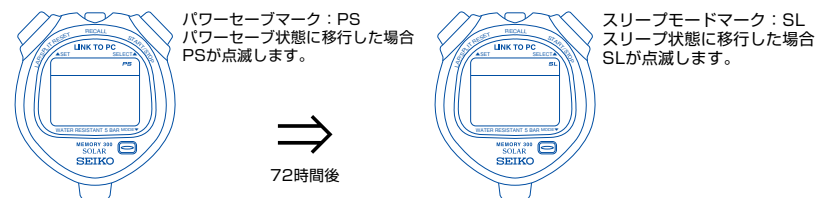
システムリセットについて

・ 万一異常な表示（読めない表示など）となった場合、以下の操作を行ってください。時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。

・ システムリセットのしかた**④**、**⑤**、**③**、**⑥**の4つのボタンを同時に2～3秒間押しますと、一旦表示が消えた後「WED '14 1-1 A 12:00 00」の表示になります。

※システムリセット後は、メモリーされていたデータ等すべて消えます。日付・時刻合わせ等も必要となりますのでご注意ください。

パワーセーブ機能、スリープ機能について



時刻・カレンダー修正状態で、パワーセーブ移行時間を設定して、下記のような節電機能で電池寿命を長持ちさせることができます。

- ・ パワーセーブ移行時間は1時間、3時間、6時間、12時間から選んで設定できます。設定のしかたは「時刻・カレンダーの合わせかた」をごらんください。初期設定は1Hです。
- ・ どの表示状態であっても操作をしない状態が設定時間以上続くと、パワーセーブが働き画面表示が消えます。
- ・ ストップウォッチの機能が作動しているときには表示が消えるパワーセーブ状態にはなりません。
- ・ NFC通信状態が3分間継続するとパワーセーブ状態になります。
- ・ 消えている表示を復帰させるには、**④**、**⑤**、**③**、**⑥**いずれかのボタンを押してください。表示が消える直前のモードの表示に復帰します。
- ・ パワーセーブ状態が72時間以上続くとスリープモードに移行してさらに節電機能がはたらきます。またストップウォッチはリセットされます。

データ通信について

本商品はNFCデータ通信機能により、NFCリーダーを介して本体内のラップメモリーをデータとしてパソコンに転送することができます。



データ通信には、セイコーウォッチ株式会社製の専用のNFCリーダー【SVAZ015】（別売り）が必要です。

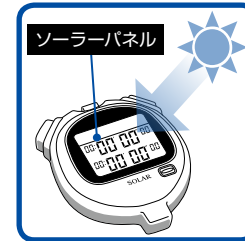
専用のアプリケーションをパソコンにインストールしてからお使いください。アプリケーションはセイコーウォッチ株式会社のホームページからダウンロードできます。（Windows® 7 / Windows® 8 / Windows® 10 / Windows® 11対応）
また、アプリケーションの使用に際しては、インターネットに接続した環境が必要です。

- ①データ通信のしかた
 - ・ ストップウォッチ本体【SVAJ701】とNFCリーダー【SVAZ015】、専用のアプリケーションがインストールされたパソコンをご用意ください。
 - ・ NFCリーダーをパソコンのUSBポートに正しく接続し、専用アプリケーションを起動してください。
 - ・ データを転送するストップウォッチ本体を、リーダーにタッチしてください。自動で本体内のデータを転送します。
- ②データ通信時の注意
 - ・ ストップウォッチの充電が不十分な場合、データが転送されません。
 - ・ 計測中のデータ、未確定（リセット前）のデータは転送されません。
- ③データ取り扱い時の注意
 - ・ 大切なデータは必ずバックアップをおとりください。

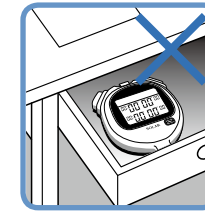
詳しくは「NFCリーダー」「アプリケーション」の取扱説明書をお読みください。

充電について ①充電のしかた

ソーラーパネルに光をあてて充電してください。



快適にご使用いただくために、十分な充電をすることを心がけましょう。



以下の状況では充電不足によりエネルギーが切れ、時計が止まる可能性が高くなります。

- ・引き出し、ロッカーの中等、光のあたりにくい環境での保管が続く
- ・ストップウォッチを裏返した状態で置いておく

※ 充電の際は、時計が高温にならないようにご注意ください。(作動温度範囲は-10℃～+60℃です。)

※ 使いはじめ、また充電不足で停止していた時計を駆動させるときは、次ページの表をめやすに十分な充電をしてください。

②充電にかかる時間のめやす

下記の時間を参考に、充電を行ってください。

LCD表示	無表示	点滅		[電池残量表示]	[電池残量表示]	1日分の充電時間
		[電池残量表示]	[電池残量表示]			
環境1 晴れた日の屋外 10万ルクス		約1.4時間		約11時間	約6時間	約5分
環境2 晴れた日の窓際 1万ルクス		約13.5時間		約108時間	約57時間	約55分
環境3 くもりの日の窓際 5000ルクス		約28.5時間		約220時間	約102時間	約95分
環境4 蛍光灯下の屋内 500ルクス		約12日				約15時間

この時計は一度フル充電すると、以下の状況で使用した場合、その後充電されなくても約6ヶ月間動き続けます。

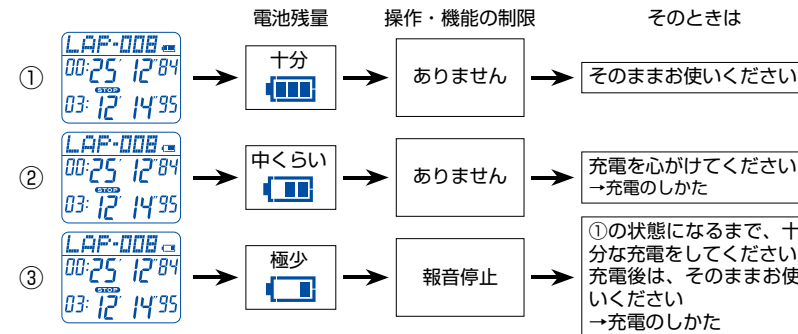
- ・ストップウォッチ……………3時間/1日
- ・パワーセーブ……………20時間/1日
- ・データ通信……………3回/1日

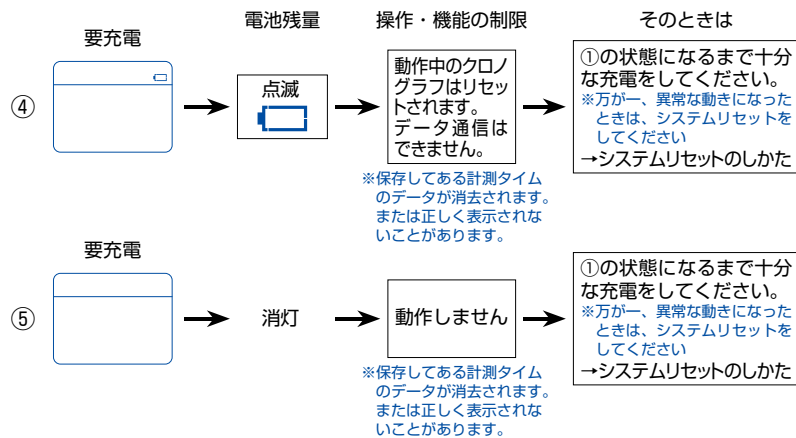
※使い始め、充電不足で停止している時計を動かすときは、表を参考に十分な充電をしてください。

③表示と電池残量について

■電池残量について

液晶パネルの表示で、おおまかな電池残量がわかります。



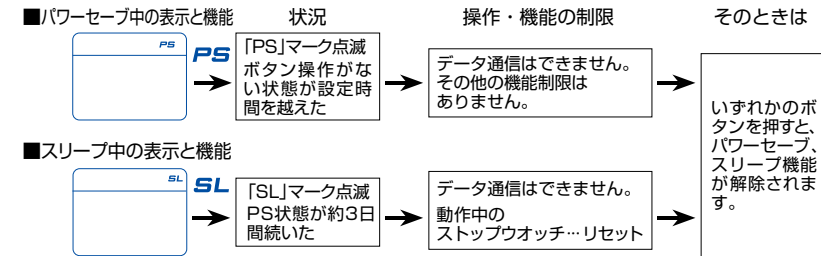


④ パワーセーブ・スリープについて

ボタン操作が一定時間以上ない状態が続くとパワーセーブ機能（節電機能）、スリープ機能がはたらきます。

※パワーセーブ設定のしかた
 「時刻・カレンダー合わせ」で時間設定を行います。
 時間設定は1時間、3時間、6時間、12時間から選べます。初期設定は1時間です。
 「時刻・カレンダー合わせ」を参照してください。

暗いところでストップウォッチを使うときは、使用時間より長い時間設定にさせていただくことをおすすめします。



防水性能について

お買い上げいただいた時計の防水性能を
 下記の表でご確認の上で使用ください。

裏ぶた表示	防水性能	お取扱方法
防水性能表示なし	非防水です。	水滴がかかったり、汗を多くかく場合には、使用しないで下さい。
WATER RESISTANT	日常生活用防水です。	日常生活での「水がかかる」程度の環境であれば使用できます。 警告 水泳には使用しないで下さい。
WATER RESISTANT 5 BAR	日常生活用強化防水で5気圧防水です。	水しぶきのかかりやすいスポーツ時でも使用できます。
WATER RESISTANT 10 (20) BAR	日常生活用強化防水で10 (20) 気圧防水です。	雨天時や水しぶきのかかりやすいスポーツ時でも使用できます。

※ 水中でのボタン操作はしないでください。

お手入れについて

●日ごろからこまめにお手入れしてください

- ・ 水分や汗、汚れはこまめに柔らかい布でふき取るように心がけてください。
- ・ 海水につけた後は、必ず真水でよく洗ってからふき取ってください。その際、直接蛇口から水をかけることは避け、容器に水をためるなどしてから洗ってください。

※「非防水」、「日常生活用防水」の場合は、おやめください。
→ 防水性能について P.32

34

※ 過充電防止機能

フル充電までの所要時間を超えて充電しても、時計が破損することはありません。二次電池がフル充電になると、それ以上充電されないように、自動的に過充電防止機能がはたらきます。

※ フル充電までの所要時間については「充電にかかる時間のめやす P.28」を参照してください。



警告

■ 充電時のご注意

- ・ 充電の際、撮影用ライト、スポットライト、白熱ライト（球）などに、近づき過ぎると、時計が高温になり内部の部品等が損傷を受けるおそれがありますのでおやめください。
- ・ 太陽光にて充電する際も、車のダッシュボード等では、かなりの高温となり故障の原因となる場合がありますので、おやめください。
- ・ 時計が50℃以上にならないようにしてください。

36

使用電源について

この時計には、一般の酸化銀電池とは異なる専用の二次電池を使用しています。二次電池とは、乾電池やボタン電池のような使い捨ての電池とは異なり、充電と放電をしながら繰り返し使用可能な電池です。

長期的な使用や使用環境により、容量や充電効率が少しずつ低下する場合がありますので、性能が低下し始めたら修理にお出しく下さい。



警告

■ 二次電池交換時のご注意

- ・ 二次電池は取り出さないでください。
二次電池の交換には専門知識・技能が必要です。お買い上げ店にご依頼ください。
- ・ 一般の酸化銀電池が組み込まれると、破裂、発熱、発火などのおそれがあります。

35

アフターサービスについて

●保証と修理について

- ・ 修理や点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際は、お買い上げ店、または弊社お客様相談窓口にご依頼ください。
- ・ 保証期間内に不具合が生じた場合は、必ず保証書を添えてお買い上げ店へお持ちください。
- ・ 保証内容は保証書に記載したとおりです。
保証書をよくお読みいただき、大切に保管してください。
- ・ 保証期間終了後については、修理によって機能が維持できる場合には、ご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品について

- ・ この時計の補修用性能部品の保有期間は通常7年を基準としています。補修用性能部品とは、時計の機能を維持するために必要な修理用部品です。
- ・ 修理の際、外観の異なる代替部品を使用させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

37

●点検調整のための分解掃除（オーバーホール）について

- ・長くご愛用いただくために、3年～4年に1度程度の点検調整のための分解掃除（オーバーホール）をおすすめします。
ご使用状況によっては、漏液により表示消えが生じることがあります。
またパッキンなどの部品の劣化が進み、汗や水分の浸入などで防水性能が損なわれる場合があります。
点検調整のための分解掃除（オーバーホール）は、「純正部品」とご指定の上、お買い上げ店にご依頼ください。その際、パッキンの交換もあわせてご依頼ください。
- ・点検調整のための分解掃除（オーバーホール）の際には、ムーブメント交換となる場合もあります。

●液晶パネルの交換について

この時計の液晶パネルは、7年を過ぎますと、コントラストが低下して数字が読みにくくなる場合があります。
お買い上げ店に交換をお申しつけください。実費にて申し受けます。

製品仕様

1. 水晶振動子：32,768Hz（Hz=1秒間の振動数）
2. 精度：常温（5℃～35℃）において、±0.0012%月差換算±30秒以内
3. 作動温度範囲：-10℃～+60℃
4. 表示温度範囲：0℃～+50℃
5. 表示内容：
時計表示：曜日、年、月、日、時、分、秒
（フルオートカレンダー：2014年1月1日～2063年12月31日）
ストップウォッチ表示：2段表示+ドット表示（5×35）、時、分、秒、1/100秒（100時間計）、ラップ/スプリット/ランニングラップ切替、最大300ラップ/スプリットタイムメモリー
6. 表示体：STN液晶
7. 使用電源：二次電池 1個
8. 持続時間：約6ヶ月（フル充電後に光があたらず。1日あたりストップウォッチ3時間。パワーセーブ20時間、データ通信3回で使用）
9. 電子回路：C-MOS-IC 2個
10. 通信機能：NFC通信

※上記の製品仕様は改良のため予告なく、変更することがあります。